

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2021年11月9日

新プラットフォーム導入によるグローバル保険引受体制の高度化

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：船曳 真一郎）は、スイス再保険会社が開発した、引受管理プラットフォーム（パルス）を導入し、世界各国でビジネスを展開する企業を対象とする「グローバル保険プログラム」に関する引受体制の高度化を図ります。

三井住友海上は、グローバルリスク管理のサポート等におけるデジタルイノベーションを推進し、お客さまのリスク関連情報の管理を可視化、効率的な活用を推進します。

1. 取組の背景と概要

企業活動のグローバル化の進展により、事業を取り巻くリスクを保険を通じて包括的に管理するニーズは益々高まっています。本プラットフォームを通じて、世界中に点在する契約関連情報を一元管理し、複雑な保険プログラムの設計、見積り作成、証券発行、保険事故情報の管理等を効率化することで、グローバル保険プログラムの引受体制を高度化します。また、お客さま自身によるプラットフォームへのアクセスを通じて、世界中の契約関連情報を即時に確認できる体制を実現し、お客さまの適切なリスク管理をサポートします。

なお、本プラットフォームの導入は、アジアの損害保険会社として初となります。

2. 今後について

11月以降、欧州を皮切りに世界の主要海外拠点で本プラットフォームの導入を順次進め、グローバルに事業を展開するお客さまにサービスを提供します。また、企業保険市場におけるデジタル活用について、スイス再保険会社との協業を検討していきます。

三井住友海上は、社会環境の変化や技術革新の進展等から生じる、新たなお客さまニーズに応える商品・サービスの提供を通じて、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

以上